隔測記録温度計 RTB･RTD 29

記録温度計は温度変化を丸型記録紙上に自動連続記録する温度管理の合理化計器です。運転中の機器装置の温度変化を自動記録する事により作業の能率化，安全性の向上，品質管理に効果を発揮します。用途は操作が簡単で低廉な価格のため利用範囲が広く，食品，化学工場等の製造過程の品質管理に最適です。



壁掛式
RTB250型

特徴

- RTB･RTD型記録計の内部機構は堅牢で，精度が高く，性能が優れてますので，長期間の使用に耐えます。
- 丸型記録紙を使用しており，記録された様子が一目でわかり，非常に便利です。
- 記録紙の交換は中央固定金具だけで出来るため操作が簡単です。
- カートリッヂペンの交換，時計の管理等がすべて前面から出来ます。

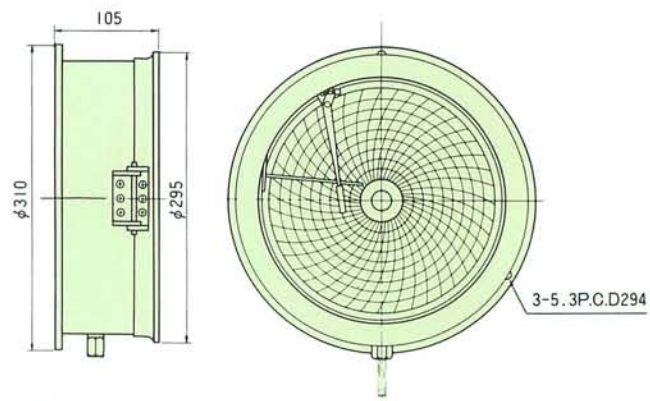
一般仕様

型　　式	壁掛型	RTB250
	パネル埋込型	RTD250
記録紙大きさ	丸型 237φmm	
回転速度	12，24，168時間 各指定，その他特註	
時計動力	手巻式（ゼンマイ式）	
	電動モーター式	
	AC100V，200V，50，60〜各指定	
指示精度	±２％以内	
外　　装	黒色半ツヤ消し焼付塗装	
主要材質	ケース	アルミ鋳物製 AC7A
	リード線	SUS304製
	感温部	SUS304製
	取付ネジ	BsBM，SUS304
標準附属品	記録用紙 100枚 時計巻手１ケ	



埋込式
RTD250型

RTB250



RTD250

